

令和4年度

学校関係者評価報告書

学校法人英智学園

専門学校日本デザイナー芸術学院

令和4年度学校関係者評価報告書について

学校法人英智学園専門学校日本デザイナー芸術学院は、すべての教育活動・学校運営業務において、現状を客観的に確認しながら評価し、改善向上を図るために平成25年度より学校自己評価を実施しております。

また、平成31年度より引き続き本校に関係の深い方々のご意見をお聞きし、教育・学校運営に反映すべく学校関係者評価を実施しました。

今回の学校関係者評価も昨年同様書面にての開催になってしまいましたが、学校関係者委員の方々からは、職業人、社会人として必要な技術、技能、人間力の教育方法や教育環境等について、貴重なご意見をいただきました。

この貴重なご意見は今後の施策に反映し、質の高い教育の提供、より優れた学校運営を目指していこうと教職員一同、努力して参る所存です。

引き続きご指導、ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

令和5年6月

学校法人英智学園
専門学校日本デザイナー芸術学院
校長 村上 克巳

学校関係者評価の実施方法と今後の取り組み

【評価委員】

学校教育法施行規則の規定、文部科学省ほか関係行政機関のご指導をふまえ、下記の4名の方々に評価委員をお願いいたしました。

	氏名	所属	任期	種別
1	野口 和江	国際マルチビジネス専門学校 校長	令和4年4月1日から 令和6年3月31日まで	教育関係者
2	早坂 篤	有限会社スタジオ シー・オン 代表取締役	令和4年4月1日から 令和6年3月31日まで	企業関係者
3	五十嵐 冬樹	火花デザイン室 代表	令和4年4月1日から 令和6年3月31日まで	卒業生代表
4	高橋 正樹	高橋生花舗コーラルショップ 店長	令和4年4月1日から 令和6年3月31日まで	地域住民代表

【評価方法】

評価者の方々に、学校関係者評価の概要および学校自己評価報告書をお送りし、令和4年度学校自己評価報告書の点検項目に沿ってご質問、ご意見をいただいた後、全員の取りまとめたご意見を再度各評価者にお送りし、結果を確認していただきました。

※今年度も書面開催の為

【報告書】

いただいたご意見等を学校長以下教職員で組織する学校評価委員会で承り、本報告書にとりまとめました。令和4年度学校自己評価報告書と併せてお読みください。

【今後の取り組み】

ご意見は、次年度以降の教育計画、教育課程編成、業務計画、施設・設備計画などを立案する際、十分に考慮し、可能な項目より実現に向けて取り組んで参ります。また学校評価事業は毎年度、継続していきます。

学校関係者評価者意見・質疑

自己評価項目別

(1) 教育理念・目的

- c. 社会のニーズも大切ですが、先見性を持って対応した方が良い。
- d. 学校が社会と対応しつつあるので、その先を見据えて教育をして欲しい。

(2) 学校運営

- e. SNSやHPで教育活動を発信しているが、これからは動画も活用して学校の魅力を伝えて欲しい。

(3) 教育活動

- abc. カリキュラム以外に就職に必要なデッサン、クロッキー、プログラミング、3D等、自由参加の基礎講座やレベルアップ講座を設定してみてもどうか。

(4) 学修成果

- b. 退学の予兆の早期発見のために保護者様との連携も非常に重要だと思う。
- cd. 把握していない受賞者やデビュー者、起業された方等がパンフレットの掲載者以外もいっぱいいるのではないのでしょうか？最近だとSNSを活用されている学校もあるので、ニチデも活用してみてもは。

(5) 学生支援

- d. 休憩を取らせる事も必要ですが、体調がすぐれないときは病院受診また場合によっては救急車の手配も必要と思われます。
- e. シェアハウス、グループハウス等低料金の学生寮を設置してみてもどうか。

(6) 教育環境

- c. 年に一度、備蓄品の整理整頓と備蓄食料の日付チェック、補充などをした方が良いかと思う。

(7) 学生の受入れ募集

- b. 教育成果が正確に伝わっているか、アンケートなど生の声を聞いてみるのはどうか。

(8) 財務

- この項目は、ご意見がありませんでした。

(9) 法令等の遵守

- c. 問題点が発見された場合、対策スケジュールを作成して対策案の明確化をして欲しい。

(10) 社会貢献・地域貢献

- b. 学生にボランティアの意義を理解させるのは難しいと日々感じている。
ボランティアまでいなくても近所のお寺や公園の掃除等身近な所からおこなって行けば良い。